



学校の教育目標 ゆたかな心をもち たくましく実践する子

学校だより

「さ ぎ た」

2026年 1月号

発行 瑞穂市立南小学校 Tel058-328-2202

住所 〒501-0322 瑞穂市古橋 1660

E-mail es-minami@mizuho-gifu.ed.jp



新年明けましておめでとうございます

「この学級でよかったです」と思える3ヶ月になるように



家族と一緒に過ごすことができた正月だったと思います。

今の学年もわずかとなり、この3ヶ月で1年間の学習や生活のまとめを行い、次の学年への準備をしていきます。

さて、「今の学年になって、自分で『がんばるぞ』と決めて、挑戦してやりきれたことはあるかな。」と、尋ねてみてください。その時、頭の中に浮かんだ内容や言葉に表すことができた内容は、確実に自分の力を高めることができたと言えます。次に、「仲間からほめてもらって嬉しかったことはなあに?」と、聞いてみてください。思い浮かんだ事柄は、きっと自分の心のあたたかさが相手に伝わったということです。

また、学習においても、学んだことをしっかり身に付けるためには、もう一度「復習」することが大切です。忘れそうになった時に「復習」することで、自分で思い出したり確かめたりすることができるからです。

これから新しく学ぶこともあります、今の学年で学んだことは、今の学年のうちに自分の身に付けておきたいものです。そして、学級や学年との生活を大切にして、「この学級で楽しかったね」「宝物がたくさんできたね」と言えるような生活づくりにも取り組みながら、3月のゴールを目指していきたいと思います。

みなみ小アラカルト

ふたば5・7・8・9組 校外学習(12月9日)	5年 南保育 年長児交流(12月12日)
<p>「いってきま～す！」</p> <p>元気な声で挨拶をして学校を出発し、樽見鉄道に乗ってモレラ岐阜へ向かいました。乗車マナーを守ることや、運賃の支払い方、売店での注文の仕方等、自分自身が実際に体験したり、店員さんに伝えたりすることを通して、「できたよ」「嬉しかったよ」という達成感と満足感を味わうことができました。</p> <p>また、一回りも二回りも成長したふたばの子どもたちの様子を見て、心が温かくなりました。</p> 	<p>12月12日(金)2、3時間目(5年生の総合的な学習の時間)に、南保育教育センターの年長児童が来校し、来年度6年生になる5年生と一緒に活動しました。</p> <p>5年生は、園児が楽しんでくれる様々な遊びを考えました。当日は、お店屋係と、一緒に行動するお世話係に分かれました。はじめは、5年生児童も年長児童のどちらも緊張していましたが、次第に園児の喜ぶ笑顔や「もっとやりたい」「次はあの遊びがしたい」などの言葉に励まされ、5年生は頼もしい姿で接することができました。</p> 

重要

12月23日付で「令和8年度学級編成に関する転出予定調査」を配付しました。お子様一名につき、調査用紙を一枚ご提出ください。来年度に関わる重要な調査ですので、1月13日(火)までに担任へご提出ください。よろしくお願いします。